

<308>観点「主体的に学習に取り組む態度」の学習評価の読み取り基準のエッセンスは？

観点「主体的に学習に取り組む態度」をペーパーテストやワークシートなどの記載内容から、学習評価の読み取り基準のエッセンス例を示してみます。例で示した基準例を参考にして、自分の授業のねらいに照らしあわせて、必要な項目を選んだり、内容をアレンジしたり、自分なりの観点「主体的に学習に取り組む態度」の読み取り基準を作成してみてはいかがでしょうか？

エッセンス例：観点「主体的に学習に取り組む態度」の記載内容からの読み取り基準例

読み取り基準	★★★★★	★★★	★★	★
	A	B ⁺ ○ B	B	C
態度に必要な根拠・目的的	習得した知識及び技能の活用状況	学習した内容を態度表明(行動目標)決定の根拠や理由にしている。 知識及び技能が態度表明に応用・転移して活用する目的意識が明確にある状態	学習した内容を願望表明(行動目標)決定の根拠や理由が薄い。知識及び技能が態度表明に応用・転移し活用する意識が若干ある	態度表明や願望表明(行動目標)と習得した知識・技能が結びつかず、根拠がない態度の表明で、どちらかというと技能より 知識・技能の内容の單なる羅列
	問題解決力(思考力・判断力・表現力等)の活用状況	学習した以外に新たな発想をして、改良と応用して活用する目的意識がある	学習した問題解決の内容範囲で問題解決を活用する目的意識がある	学習した問題解決の内容範囲で問題解決を活用する目的意識が若干ある 問題解決する意識がない
	作業経験から技術の意識	作業経験から概念化した技術の本質の目的意識	作業経験内での技術の目的意識	作業経験の技能のみの感想 感想のみで技能の意識ない
実践力としての態度	実践する目的や程度(何を)	技術力を管理応用等に役立てる実践していく態度表明が明確にある 態度表明と願望表明の違い、目的や根拠があるかないかで判断	技術力を明確に意識している実践する願望表明がある	限定して抽象的な実践する感想表明が薄くある 実践を意識していない
	目的や条件に応じた技術の選択	目的や条件に応じた技術の選択が出来ている	技術を選択する意識はある	特定の技術のみを意識 技術を意識せず技能を意識
	技術を活用する誰の生活の場	自分以外の設計者・開発者など授業外の社会・産業を意識している	自分以外の周囲ので身近な生活の場を意識している	自分だけの授業内の場を意識している 活用する場を意識していない
	現在・将来	将来の生活を予測している	現在の現実の生活の場を意識している	時代を意識していない
	環境の意識、技術の評価、持続可能やSDGsなど	自然環境と人間生活の十面と一面を比較して、環境問題を自分自身で考える意識あり	技術の十面と一面を意識しているが、環境より、人間生活より	生活の便利さのみの自分中心の意識 環境を意識していない
表現力	推進力	強い意欲を感じる	意欲を感じる	意欲を感じない 意欲ナシ
	技術への一貫性	学習活動の経験に基づく一貫性のある技術へ向き合う具体的な表現	一貫性がないが技術への実践を意識している表現	学習活動の感想のみで技術の意識ない表現 楽しかった面白かったのみの表現
		国語的ではなくともよいが、技術についての表現は必要		

